

公益社団法人日本ホッケー協会
平成29年度第7回理事会議事録

I. 日 時 平成30年3月3日(土) 午後1時～4時05分

II. 場 所 貸し会議室プラザ八重洲北口 5F1号室
東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル

III. 出席者(理事27名中18名出席)

(理事) 中曽根弘文・内藤貴詞・中村康夫・寺本祐治
安西浩哉・宮野正喜・瀧上正志・真喜代司・中村真理
古賀久義・濱田清二・千野雅人・穴田直樹・長田和雄
間野義之・伊吹洋二・遠藤博行・鈴木清廣
(監事) 唐澤新

IV. 審議事項

- (1) 平成29年度補正予算について
- (2) 平成30年度事業計画について
- (3) 平成30年度予算(案)について
- (4) 平成30年度大会補助金について
- (5) 平成30年度諸会議開催について
- (6) 平成30・31年度役員候補選考委員会について
- (7) SOMPO CUPの枠組みについて
- (8) フィールド規程の変更及び人工芝公認料の改定について
- (9) Web登録システムの変更等に係る追加料金について
- (10) 平成30年度強化計画について
- (11) 強化本部内組織の一部変更と各代表カテゴリーの呼称変更について
- (12) 東京2020オリンピックホッケー競技実行委員会の名称変更と委員会内組織の一部変更について
- (13) 平成30年度国内開催国際大会の運営について
- (14) スポーツキャリアサポートコンソーシアムへの入会について
- (15) HJL試合会場におけるJHAスポンサー企業バナー掲載費用について
- (16) 新JHAマークの選定について
- (17) ユニフォームスポンサーに関して、JHA主催大会のプログラムやイヤープック等への広告掲載について
- (18) 2019女子8か国大会(2019年5月15日～6月中旬の9日間)開催場所について
- (19) その他

V. 報告事項

- (1) 東京 2020 オリンピックホッケー競技準備状況報告と課題
- (2) その他

VI. 議事内容

1. 開会

- (1) 定刻、中村事務局長が開会を宣言
- (2) 中曾根会長ご挨拶
- (3) 中村事務局長が理事 27 名の内 18 名出席しているため本理事会は定款第 39 条の規定に定める定足数を満たしており適法に成立した旨を告げた。
- (4) 定款第 38 条に基づき中曾根会長が議長に選出された
- (5) 議事録署名人に唐澤新監事と安西浩哉常務理事を、議事録作成人に織井隆司事務局員を指名した。

2. 「審議事項」議事経過及びその結果

(1) 平成 29 年度補正予算について

① 瀧上総務委員長が配布資料に基づき説明

- i. 個人負担金を減らしたが、選考会は自己負担なのでその分を又増やした。
- ii. 人件費増は産休職員の代替アルバイト分。

② 提案は異議なく承認された。

(2) 平成 30 年度事業計画について

① 瀧上総務委員長が配布資料に基づき説明

② 質疑応答

スポンサーが付いたことに伴う新規事業について質問があり、未だ決定したものはないが、今後取り組んでいくと説明があった。

③ 提案は異議なく承認された。

(3) 平成30年度予算(案)について

① 瀧上総務委員長が配布資料に基づき説明
各委員会の要望を織り込めた。

② 質疑応答

男子シニア7月のドイツ、NZ招聘について岐阜で開催するインターハイとすれ違う日程になっているので配慮して欲しいと要望があった。

③ 提案は異議なく承認された。

(4) 平成30年度大会補助金について

① 中村事務局長が配布資料に基づき説明

2017年度は前年比大幅アップした。2018年度は資料どおり前年よりやや少ない金額で決定したい。

② 提案は異議なく承認された。

(5) 平成30年度諸会議開催について

① 中村事務局長が配布資料に基づき説明

7月以降は5月の理事会で決定する予定。

② 提案は異議なく承認された。

(6) 平成30・31年度役員候補選考委員会について

① 内藤副会長が説明

5月の理事会で選考委員会の結果を報告したい。

② 提案は異議なく承認された。

(7) SOMPO CUPの枠組みについて

① 中村事務局長が配布資料に基づき説明

今年7月の男子の大会、9月の女子の大会を対象に検討したい。

② 質疑応答

冠大会だけでなく本質的にメダルに近づく提案やテレビ放映も含めたスポーツ少年団や中学生の育成を目指す企画の要望が出された。

③提案は承認された。

(8) フィールド規程の変更及び人工芝公認料の改定について

①真常務理事が配布資料に基づき説明

i. 公認規格を細分化する。

ii. 公認期間満了条項を設定する。

～10年以上経っているところには公認期間満了通知を送る。新規公認後
8年経っているところには予告する。

iii. 競技会フィールド規程設置。

②質疑応答

どこのフィールドが規格にあてはまるのか一覧表を作成してもらいたいという要望があった。

③提案は異議なく承認された。

(9) Web 登録システムの変更等に係る追加料金について

①真常務理事が配布資料に基づき説明

i. 選手以外の登録を「スタッフ」で一本化する。ネットステーションへ依頼する作業費を承認してもらいたい。

ii. 日常の登録関連作業をネットステーションへ依頼することを承認してもらいたい。

②質疑応答

依頼先の会社の情報がないという意見があり、会社について確認した上で委託する事が承認された。

(10) 平成30年度強化計画について

①安西常務理事が配布資料に基づき説明

i. 来年度の重要な国際大会はアジア大会とアジアチャンピオンズトロフィーとチャンピオンズトロフィーでいずれもワールドランキングに影響する。

ii. サムライジャパンは9月にオーストラリア4カ国大会に招聘されているが、社会人大会と日程が重なるので調整が必要な状態。

iii. さくらジャパンはそのほかにワールドカップがある。

②質疑応答

代表チームの国際大会と国内大会が重なることが増えるが、その場合は国際大会参加を優先することを理事会で決定してはどうかという意見が出たが、国際大会が決まったら各チームによく説明して理解していただくこととなった。

③提案は異議なく承認された。

(1 1) 強化本部内組織の一部変更と各代表カテゴリーの呼称変更について

①安西常務理事が配布資料に基づき説明

i. 強化委員会を廃止し、代わりにハイパフォーマンス委員会とアンダーエイジカテゴリー育成強化委員会とする。

ii. シニアという呼称はマスターズのシニアと混同するので使わない。

②質疑応答

適用時期について質問があり i は新年度から、ii は承認後即時と追加説明があった。また委員会の改正なので定款施行細則の改正として提案するべきとの意見があり、名称については本日決定し、定款施行細則の改定は後日行うこととした。

③提案は異議なく承認された。

(1 2) 東京 2020 オリンピックホッケー競技実行委員会の名称変更と委員会内組織の一部変更について

①安西常務理事が配布資料に基づき説明

新名称 東京 2020 オリンピック準備委員会

新組織 運営部、レガシー部、広報部

②質疑応答

大井グラウンドがオリンピック終了後もホッケー専用で残るようあらゆる手を尽くすよう要望があった。

③提案は異議なく承認された。

(1 3) 平成 30 年度国内開催国際大会の運営について

①安西常務理事が配布資料に基づき説明

平成 30 年度 7 月男子国際大会、9 月女子国際大会は運営委員会を設けて

実施する。

②質疑応答

大会の予算措置について確認があった。

③提案は異議なく承認された。

(14) スポーツキャリアサポートコンソーシアムへの入会について

①寺本常務理事が配布資料に基づき説明

- i. スポーツ庁の業務委託を受けてJSCが実施。学生に文武両道を実践させるもの。山梨学院大学も入会し、よいと思うのでJHAとして入会し、選手に勧めたい。
- ii. 平成30年度の予算が確定していないと聞いているので予算が確定して実施する場合に入会するという条件付になる。
- iii. 費用はかからない。

②提案は異議なく承認された。

(15) HJL試合会場におけるJHAスポンサー企業バナー掲載費用について

①内藤副会長が配布資料に基づき説明

JHAがHJLに費用を支払う義務があるので承認を得たい。

②質疑応答

他のJHA主催大会の扱いについて質問が出たので、この議案は承認とし、議案の順番を変えて17番の議案を次に審議することとなった。

③提案は異議なく承認された。

(17) ユニフォームスポンサーに関して、JHA主催大会のプログラムやイヤーズブック等への広告掲載について

①宮野常務理事が配布資料に基づき説明

JHA主催大会のプログラムにスポンサーの広告を掲載する費用負担は大会補助金を渡す条件として無料にしてもらう。協力してもらう。

②質疑応答

今後スポンサーが増えると全て無料掲載では主管協会が困るのではないかという意見があり本日のところは2ページまでは無料で掲載してもらうということで承認された。

(16) 新JHAマークの選定について

①宮野常務理事が配布資料に基づき説明

- i. 当初ピンバッジのデザインだけと考えたがマークも必要なので作成したい。
- ii. 資料のラフスケッチはたたき台。JAPANHOCKEY、スティック、日の丸を入れる。
- iii. 4月の業務執行理事会に3案提出し、5月の理事会で決定したい。
- iv. 公募はせず、知り合いの業者に破格値で請け負わせたい。

②質疑応答

次回にコンセプトも合わせて提案するというので、異議なく承認された。

(18) 2019女子8か国大会(2019年5月15日～6月中旬の9日間)開催場所について

①中村事務局長が配布資料に基づき説明

開催はFIHの承認を得た。大井グラウンドは完成が間に合わない。開催場所を4月末までに決定したい。

②質疑応答

開催条件は観客席2000名以上、照度990LX、試合ピッチのほかに広さがテニスコート以上の練習場。また、グラウンドはFIH公認であることが条件。ビデオリファールも必要。
概算予算案を作成して幅広く立候補を呼びかけることで承認された。

(19) その他

平成30年度予算案でチームアナリストの項目は金額が空欄なので実施できないのかという質問があり、調整して実施できるよう努めるので、実施する前提で人を探してよいと回答があった。

3. 「報告事項」議事経過及びその結果

- (1) 東京 2020 オリンピックホッケー競技準備状況報告と課題
- ① いろいろ問題あるが特に照明はオリンピック終了後も照度 1000 L X 保つよう働きかけたい。
 - ② 羽田空港増便の影響で 15 時～17 時で南風が吹いた時大井ホッケー場の上を飛行機が飛ぶことになる。その場合ホイッスルが聞こえなくなることが伊丹での調査で確認された。
- (2) 損保ジャパンが TVCM を制作する。さくらジャパンの岐阜合宿に合わせて 3/30～31 に撮影する。
- (3) さくらジャパンユニフォームの件
- ① 各カテゴリーで同一のユニフォームだったがカテゴリーごとに桜の花びらの数を変えるつもり。
 - ② セカンドユニフォームはブルーだが、ピッチの色がブルーが多くなっているため別の色を検討中。
- (4) フジテレビ ジャンクスポーツ出演
- 3月11日(日)夜、フジテレビ ジャンクスポーツにさくらジャパン瀬川真帆と河村元美が出演する。
- (5) アンパイアの国際大会参加
- 平成 30 年度ワールドカップとチャンピオンズトロフィーに審判員派遣の要請を受けた。

以上をもって議事の全部の審議を終了したので、議長は午後 4 時 05 分閉会を宣した。

平成 30 年 3 月 3 日